

七尾市、輪島市、能登町における 災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第22回）

本日、標記3市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されましたので、お知らせします。

1 審査結果

＜災害弔慰金＞

市町	審査件数	認定件数	不認定件数	継続審査件数
七尾市	3件(1件)	3件(1件)	0件	0件
輪島市	7件(1件)	3件	3件(1件)	1件
能登町	7件	6件	1件	0件
計	17件(2件)	12件(1件)	4件(1件)	1件

※災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

＜認定＞・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

＜不認定＞・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

＜継続＞・災害との因果関係を判断するため、委員から追加資料を求められた

※特記事項 なし

※（ ）内の件数は過去の審査会の継続審査分で内数

→輪島市：R7.3.19 審査会分、七尾市：R7.3.19 審査会分

2 審査結果の累計（災害関連死）

認定345件、不認定85件、継続（実人数）5件 計435件

→令和6年能登半島地震における死者数 584人（直接死228人、関連死356人）
（関連死の内訳）

・県内市町合同開催分 345人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市 1人

・県外 10人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市1人、新潟市4人、
上越市2人

※令和7年4月18日時点で危機管理部が把握している数字です。

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※審査会において継続審査扱いとされた事案については、次回以降の審査会で再度審査が行われます。